

# 令和6年度 学校評価報告書

郡山市立富田中学校

## 教育目標：自ら学んだことを生かして行動できる生徒

### (1) 昨年度との比較で数値が上がった質問事項

「2 家庭学習時間を確保し、授業の予習や復習に取り組んでいる。」

今年度、保護者の回答でA「よく当てはまる」B「だいたい当てはまる」を合わせた割合（以下、「保護者回答」）は、77%と昨年度と比べ8ポイント高かった。家庭で学習に取り組んでいる生徒が増えていると考えられる。今後も、学校と家庭が連携し、家庭学習を充実させていきたい。

「5 学習課題を理解し、最後まであきらめずに課題の解決に取り組んでいる。」

昨年度に比べ、保護者回答が11ポイント上昇した。教師、生徒の回答は、90%を超えており、どの教科においても粘り強く学習に取り組める生徒の育成を目指したい。

### (2) 昨年度との比較で数値が大きく下がった質問事項

「4 学習のねらいを理解し、学習方法を工夫しながら授業や家庭学習に取り組んでいる。」

保護者回答は、昨年度と変わらなかったが、教師の回答が8ポイント減少した。学習のねらいを踏まえた学習方法を取り入れていない生徒が見受けられる。自己の学習を振り返り、最適な学習方法を考えることができるよう、自己マネジメントの育成に力を入れる必要がある。

## 教育目標：自他を認めともに成長できる生徒

### (1) 昨年度との比較で数値が上がった質問事項

「6 係活動や生徒会活動、ボランティア活動等に自ら進んで取り組んでいる。」

教師、生徒、保護者ともに90%近くの回答となった。諸活動に積極的に取り組む富田中の生徒像が現れていると考えられる。郡山支援学校との交流など、富田中の良い伝

統として諸活動を充実させていきたい。

「7 積極的に学校行事に取り組み、満足感や達成感を味わっている。」

保護者回答が13ポイント増加した。保護者の学校行事への理解や協力が得られてきていると考えられる。今後も、富田中学校区学校運営協議会等、家庭や地域の声を取り入れながら、生徒が満足感や充実感を味わえる学校行事を行っていきたい。

## (2) 昨年度との比較で数値が大きく下がった質問事項

「5 物を大切に扱い、生活しやすい環境づくりに努めている。」

教師の回答が、34ポイント減少した。タブレットの破損等が反映されていると考えられるが、様々な物を大切に作る気持ちを、学校や家庭で培っていきたい。また、より良い環境で学校生活を送ることの大切さを意識できる生徒を育成していきたい。

## 教育目標：心身の調和のとれた健康でしなやかな生徒

### (1) 昨年度との比較で数値が上がった質問事項

「2 『早寝、早起き、朝ごはん』など、規則正しい生活をしている。」

昨年度と比較し、保護者回答が4ポイント増加した。生徒が規則正しい生活を心がけていることは、朝、ほとんどの生徒が余裕をもった登校をしていることから感じられる。家庭でのスマートホンの利用など、学校と家庭が規則正しい生活を送るために必要なことを家庭と協力しながら生徒に考えさせていきたい。

「4 部活動に積極的に取り組んでいる。」

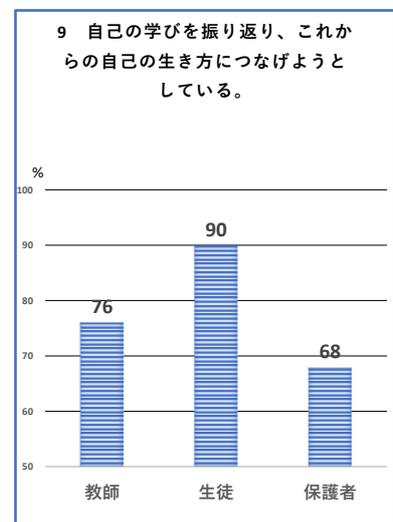
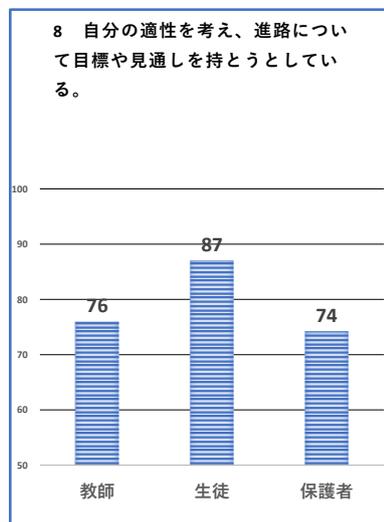
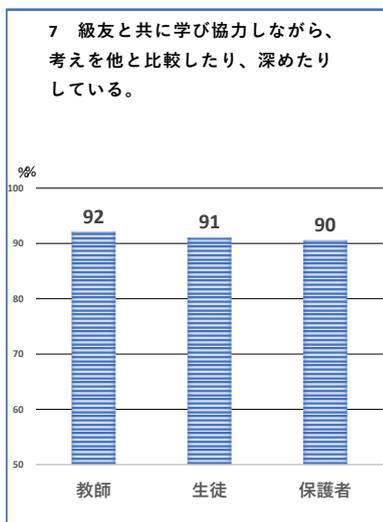
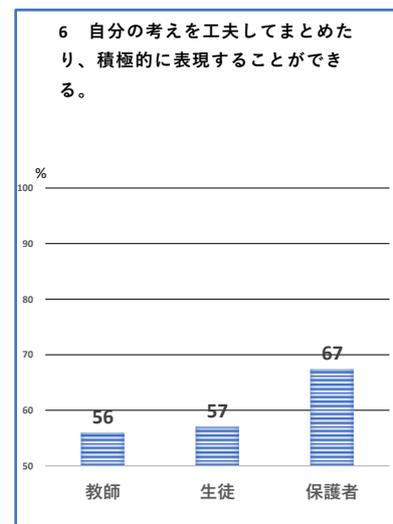
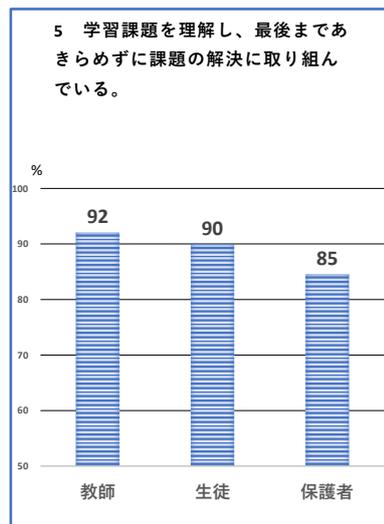
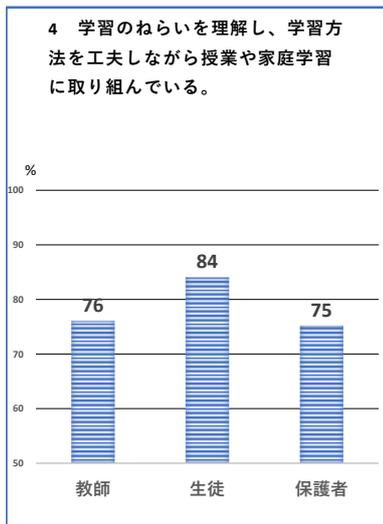
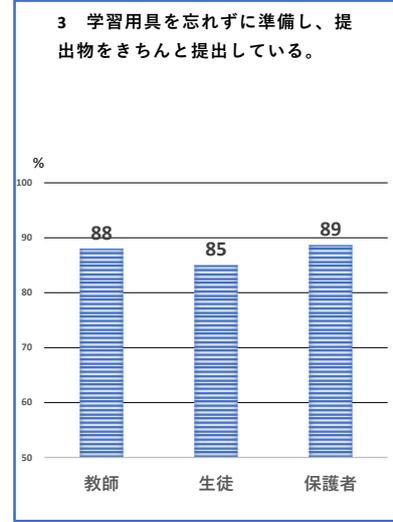
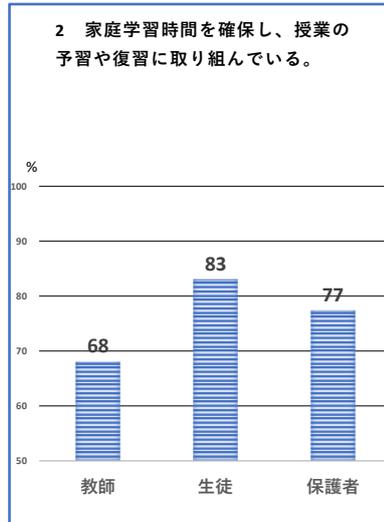
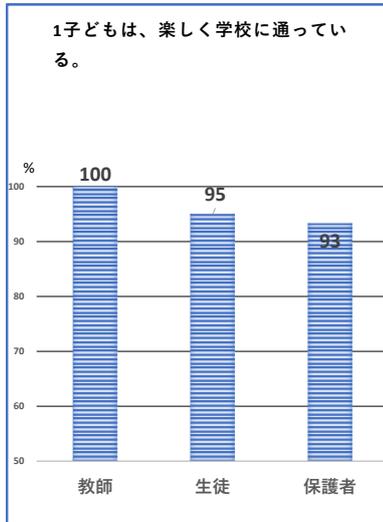
昨年度と比較し、保護者回答が5ポイント増加した。今後も郡山市の部活動の方針を遵守し、家庭の協力を得ながら生徒が部活動に積極的に取り組めるようにしていきたい。

### (2) 昨年度との比較で数値が大きく下がった質問事項

特記事項なし

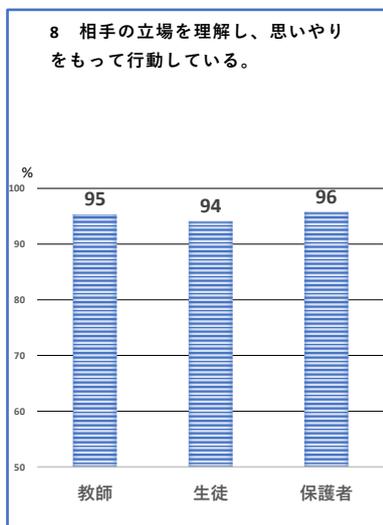
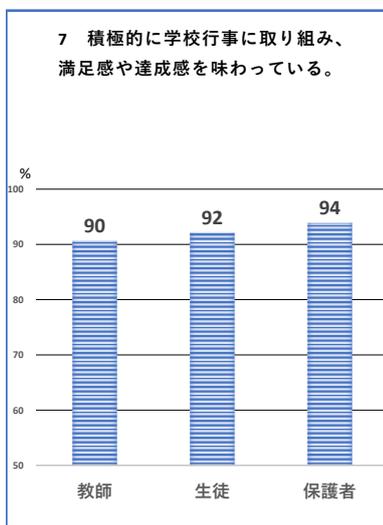
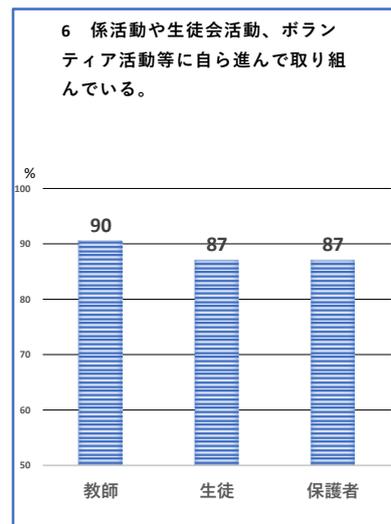
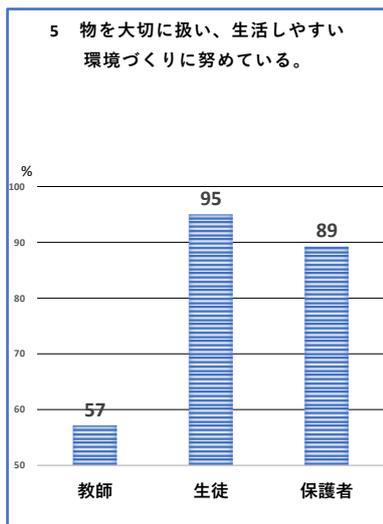
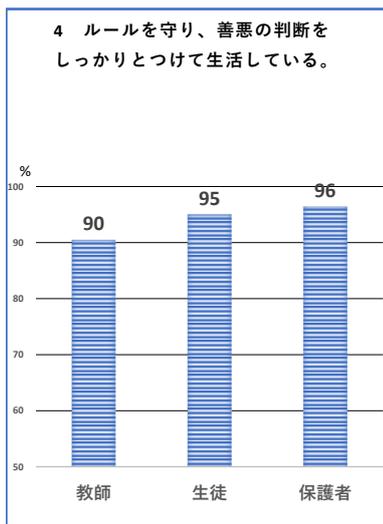
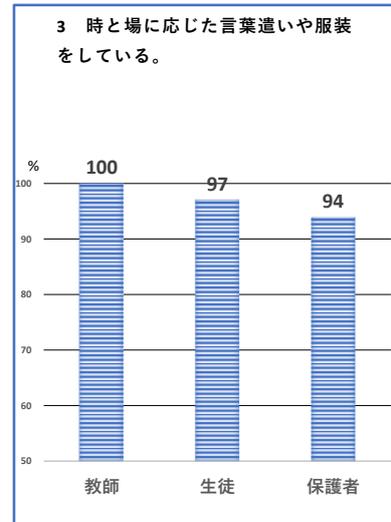
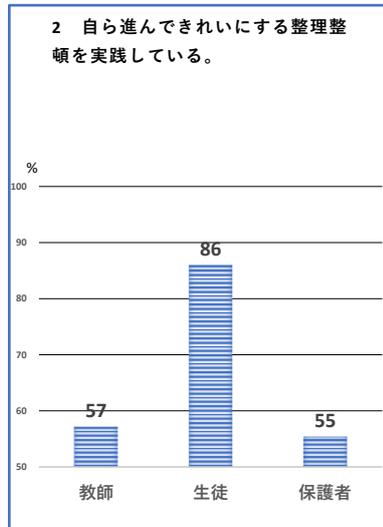
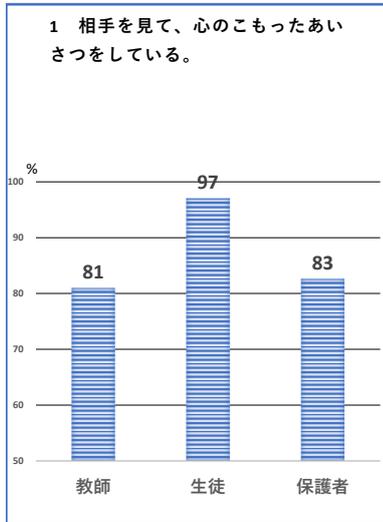
## 【教育目標：自主自立】 自ら学んだことを生かし行動できる生徒

※数値はA（よく当てはまる）とB（だいたい当てはまる）の合計



## 【教育目標：共生】 自他を認め共に成長できる生徒

※数値はA（よく当てはまる）とB（だいたい当てはまる）の合計



## 【教育目標：健康】

### 心身の調和のとれた健康でしなやかな生徒

※数値はA（よく当てはまる）とB（だいたい当てはまる）の合計

